

中学生議会を開催

11月28日、本会議場において、五霞中学校一・二年生による平成25年度五霞町中学生議会を開催しました。

中学生議会は、町議会並びに町執行部が次代を担う中学生の率直な意見・要望を聴取し、今後の町政に反映させ、将来も住み続けてもらえるような魅力や夢のあるまちづくりをするために開催したものです。

中学生議員は、各クラスの代表12名で、そのうち6名が事前にクラスの中で協議した意見や要望などを質問し、その質問に対して町長や関係課長等が答弁しました（※答弁は省略）。

各議員の質問の内容を要約してお伝えします。

青柳優衣 議員

「農業の振興と自然を生かした町づくり」

東京に近いという立地の利点を生かした、日帰り農業体験をしてもらう観光農園の創設や農業後継者の育成、五霞ブランドになるような農作物の販売などをどう進めていくか、今後の五霞町の農業のあり方をお聞きします。

藤沼蒼湖 議員

「高齢化社会に向けての福祉や介護の充実」

高齢化社会に向けた取り組みとして、まず少子化対策が必要だと考えました。また、お年寄りに対する福祉の充実とボランティアの派遣など高齢化社会への取り組みについて町の意見を聞かせてください。

松本慎太郎 議員

「幹線道路の整備や鉄道等への連絡の取り組み」

上船渡橋から国道4号線に出るまでの渋滞の緩和を図るため、幸手駅までのアクセス道路の整備についてと巡回バスの試行的な運行の料金を安くできないかをお伺いします。

杉本智沙 議員

「圏央道インターチェンジ周辺の開発について」

町内では欲しいものがないなか手に入りづらいという現状から、大型ショッピングセンターの誘致によって、町民のニーズに応えるだけでなく、圏央道や新4号国道を利用して人の流れができ、町の活性化にも良い影響を与えるのではないかと。また五霞町という名前を多くの人に知ってもらえるのではないかと。

松本麗可 議員

「五霞町の防災体制について」

日本各地で自然災害が頻発しており、伊豆大島の土砂崩れや野田市で突風による被害が発生した。五霞町でも、夏にゲリラ豪雨による停電が発生し不安な時間を過ごしたことから、水害対策をはじめとする安心・安全のための施策を伺います。

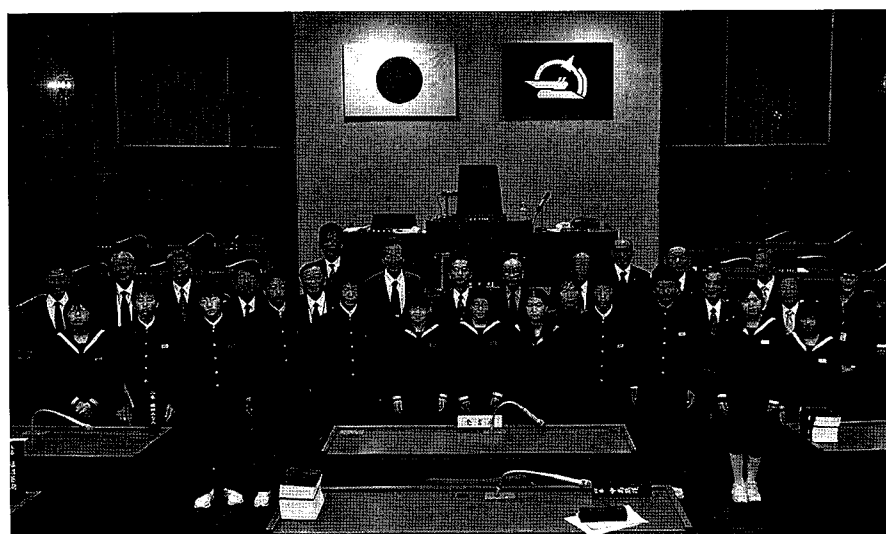
飯塚 巧 議員

「豊かな体験活動の充実について」

小学5年生で実施している五霞っ子体験交流学習の九十九里臨海学習や町内の様々な事業所で行う職業体験学習など、他にもたくさんありますが、どれも楽しく有意義で心の成長に役立っており、学校生活にはなくてはならないものと考えますが、今後、これらの体験活動をどう充実していくのか、町の考えをお聞きします。

五霞町中学生議会議員名簿

議席番号等	氏名	学年・学級
議長	野村 翔 琉	2年3組
副議長	内藤 ひかる	2年1組
1	松本 慎太郎	1年1組
2	横田 みなみ	1年1組
3	青柳 優衣	1年2組
4	中島 熊 護	1年2組
5	藤沼 蒼湖	1年3組
6	中村 明希子	1年3組
7	飯塚 巧	2年1組
8	杉本 智沙	2年2組
9	佐藤 広 大	2年2組
10	松本 麗 可	2年3組



中学生議会に参加した方々